

東芝がWH社株買戻し

米シヨー社から新たな出資者を検討

東芝は今日(16日)に米国大手エンジニアリング会社シヨー・グループから、同社の100%子会社であるニューヨーク・エナジー・ホールディングスが保有するウエスチングハウス(WH)社の全出資持分(同社持分会社株式の20%)を東芝に売却することができるとの権利(フットオプション)の行使に関する通知を受領した、と17日発表した。

これは、ニューヨーク・エナジー・ホールディングスとの契約によりフットオプションが自動行使されたことによるものであり、上記通知受領日の十日から九十日後に、東芝は約千二百五十億円で同社が保有するWH社の全出資持分を取得する。東芝では、今回の買い取りに必要な資金について

は、手元資金および借入れを中心に賄う計画だ。

WH社は、米国および中国で八基の新型加圧水型原子炉(AP1000)の建設を進めるとともに、アメリカ、アジア、欧州・中近東の三主要地域の事業運営体制を確立し、世界各地での事業拡大に向けた体制整備を固めるなど、東芝による子

会社化後も順調に事業を拡大してきている。今後もグローバル市場での受注拡大を図っていく方針。

WH社の株式については、関心を寄せている企業もあり、東芝が今後も過半数を維持することを前提に、事業シジョンや長期的な事業戦略の共有、同社とのシナジー等を総合的に判断・評価した上で、新たな出資パートナーを迎え入れることも検討中。これにより、WH社の事業強化に加え、今回の買い取りに伴う東芝自体の財務負担を軽減することも可能となる。

なお、シヨー社は、これまで米国および中国のプロジェクトにおいてAP1000の建設に関して協力関係にあり、すでに受注している米国および中国の案件については予定通り工事完成に向けていくことで合意しているという。

また、フットオプション行使後の、今後の案件の建設エンジニアリングについては、案件毎に最適なパートナーを選定することを基本方針としている。

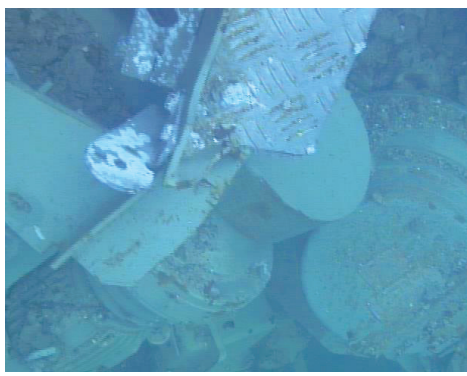
東芝はシヨー・グループからウエスチングハウス社の出資持分20%を購入することで、株式保有率は全体で八七%に達し、他はカザフスタンの国営企業カサトムプロムが一〇%、IHIが三%の保有となる。

東芝は〇六年、英国原子燃料会社(BNFL)からWH社の全株式を五十四億ドルで取得した。そのうちシヨー社に株式の二〇%を所有してもらったが、同社は今年七月にシカゴブリッジ&アイアン社と合併していた。

1号格納容器、3号プール画像

東電・福島第一 格納容器内11Sv/時

東京電力は福島第一原子力発電所3号機の格納容器内使用済み燃料プール内の水中カメラによる調査状況を公開した。水素爆発で大きく破損した3号機原子炉建屋上部の格納容器内11号機の原子炉格納容器内の映像も九月二十七日



れき撤去が進んだことから、十一日と十二日に調査した。

写真上は福島第一3号機の原子炉建屋上部にある使用済み燃料プール内の使用済み燃料を保管している燃料貯蔵ラックの位置にある配管貫通部の閉止板に穴が開け加工した所から、カメラ・線量計をおももりつけて下部に垂らした。

その結果、滞留水の水位は、予想していた水位より約八十一センチ高く、

事故後初めて公開したのに引き続き、十日(撮影は九日)、同内部の滞留水の水位や内部放射線量を公表した。

格納容器の底のコンクリート面から約八・五mの位置にある配管貫通部の閉止板に穴が開け加工した所から、カメラ・線量計をおももりつけて下部に垂らした。

東京電力は十日、柏崎刈羽原子力発電所1号機と7号機のストレステスト一次評価の結果について、ストレステストの内容やその評価結果の概要を解説する動画をホームページ上で公開した。

同ストレステストは、福島第一原子力発電所の事故を受けて、他の既設原子力発電所が定期検査中に緊急安全対策を施

すことも可能となる。

また、フットオプション行使後の、今後の案件の建設エンジニアリングについては、案件毎に最適なパートナーを選定することを基本方針としている。

さらに、外部電源や非常用ディーゼル発電機なども使えなくなった非常時に電源車や消防車、移動式熱交換器車などの配備によって、燃料冷却ができなくなっていることから燃料損傷までに約一日たったものが、約百九十六日まで延長できるようにしたと評価している。

「ようこそ日本!協定会」は十一月二十八日まで、東京・日比谷図書館で開催中の「市川團十郎荒事の世界」展に来場した外国人を対象として、日本滞在中に放射線計測器の無料貸出しを行っている。

「ようこそ日本!協定会」は十一月二十八日まで、東京・日比谷図書館で開催中の「市川團十郎荒事の世界」展に来場した外国人を対象として、日本滞在中に放射線計測器の無料貸出しを行っている。

「ようこそ日本!協定会」は十一月二十八日まで、東京・日比谷図書館で開催中の「市川團十郎荒事の世界」展に来場した外国人を対象として、日本滞在中に放射線計測器の無料貸出しを行っている。

「ようこそ日本!協定会」は十一月二十八日まで、東京・日比谷図書館で開催中の「市川團十郎荒事の世界」展に来場した外国人を対象として、日本滞在中に放射線計測器の無料貸出しを行っている。

「ようこそ日本!協定会」は十一月二十八日まで、東京・日比谷図書館で開催中の「市川團十郎荒事の世界」展に来場した外国人を対象として、日本滞在中に放射線計測器の無料貸出しを行っている。

TENEX

Leading Supplier of Nuclear Fuel Cycle Goods and Services



株式会社テネックス・ジャパン
TENEX-JAPAN Co.,

東京都港区虎の門5丁目11番2号 オランダヒルズ森タワー14F
(Tel):03-5776-1511 (Fax):03-5776-1512 (E-mail):info@tenex.co.jp